

ガイナール鳥取J2昇格に伴う経済波及効果の試算

研究員 吉 弘 憲 介

1. 事業経緯

鳥取市より、2017年度、初めてガイナール鳥取J2に昇格した。この昇格に伴う経済波及効果を、ファジアーノ岡山FCの来場者数等を参考に、試算した。

2. 試算の前提

① 2017年度、鳥取市に所属するJ2チームは、ファジアーノ岡山FCのみである。このチームの観客のうち、ホーム応援者は、初年度、約2,222人であった。また、ファジアーノ岡山FCの観客のうち、アウェイチームの観客は、仮定として、宿泊・日帰り両方を含む。ファジアーノ岡山FCの実績値を、鳥取J2の観客の実績値に置き換えて、試算した。また、アウェイチームの観客は、間接的な経済波及効果は、仮定しない。

3. 試算結果

① 2017年度、6億5千万円の経済波及効果がある。② 前年度と比較して、およそ2.2倍の経済波及効果がある。③ 前年度、アウェイ、ホームの観客のうち、アウェイの観客は、約2,222人であった。④ 2017年度、2億5千万円の経済波及効果がある。⑤ 千円単位で示す。

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
ファジアーノ岡山FC	222	2		2		
一 次		22.5	25	2.5		5
二 次		2.5	2.52	2	5	2
経済波及	55	5.2		2	2	2.2